



JOB SYSTEM

JOB-CUBE

求人サイト構築システム

## 設置マニュアル

このたびは、JOB-CUBE 求人サイト構築システムをご利用いただき、  
誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、主にシステムの設置について説明しています。  
尚、内容はバージョンアップなどにより予告なく変更される場合があります。

1. インストール手順

1-1.圧縮ファイルの解凍

1-2.設定ファイルの編集

1-3.ファイルのアップロード

1-4.データベースの初期化

2.インストール後の設定手順

2-1.システム設置後の設定

2-2.管理画面へログイン

2-3.SSLの導入について

3. その他

3-1.エラー対処方法

3-2.インフォメーション

3

3

4

5

8

10

11

12

14

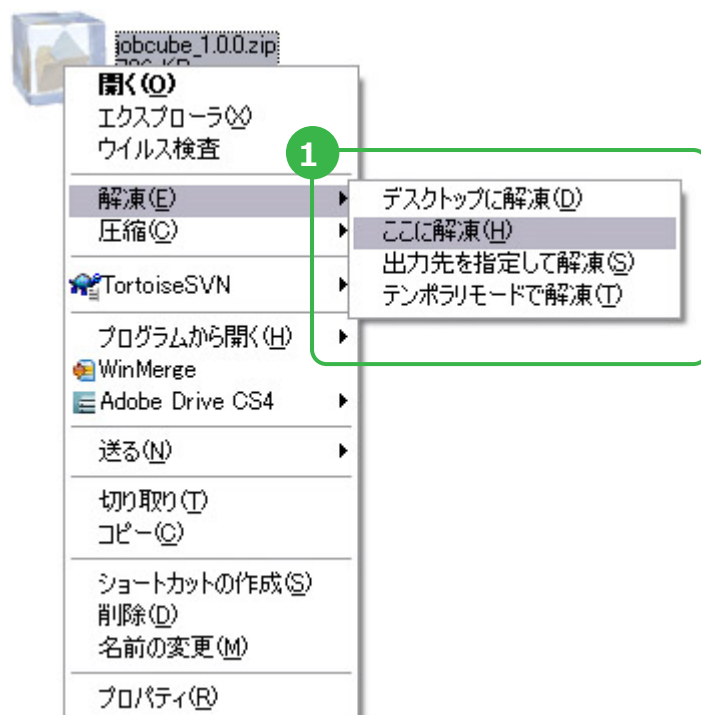
15

16

16

## 1-1.圧縮ファイル(ZIP形式)を解凍

ダウンロードしたパッケージのZIPファイル「**jobcube\_0.0.0.zip**」を解凍ソフトで解凍します。  
ZIPファイル名についている数字は製品のバージョンとなっています。

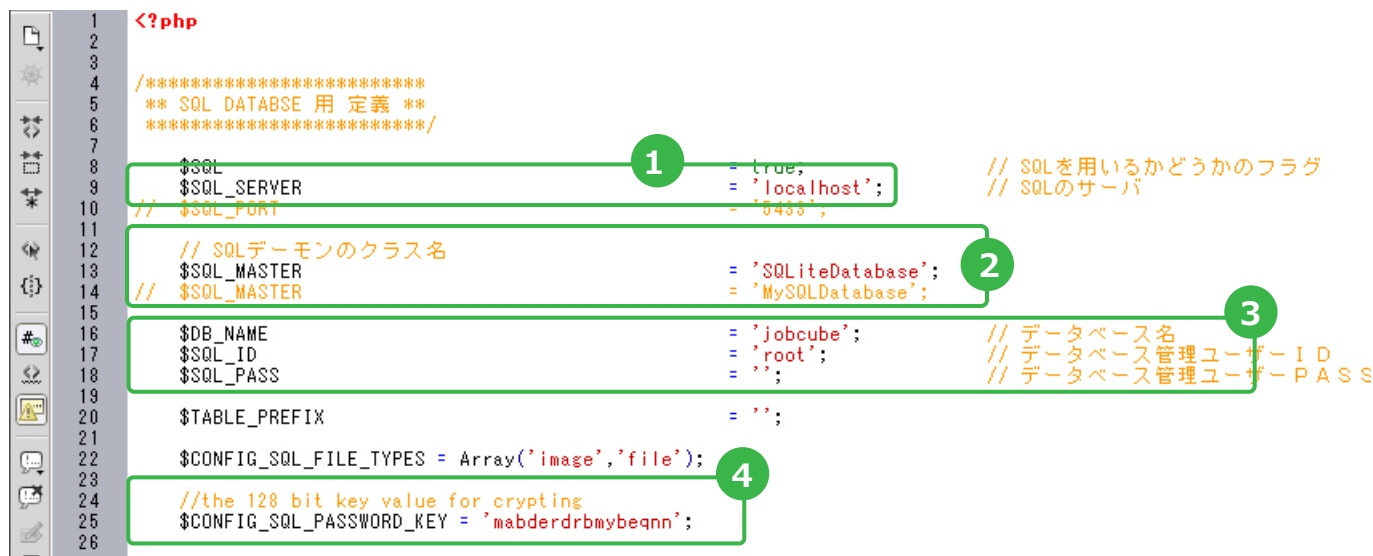


- 1 「**jobcube\_0.0.0.zip**」を選択し、右クリックします。  
「**解凍**」からファイルの解凍先を選択します。

## 1-2.設定ファイルを編集

設置先の環境に合わせて、各種設定ファイルを書き換えます。

データベースの設定ファイル「./custom/extends/sqlConf.php」をテキストエディタで開きます。



```
1 <?php
2
3
4 /*****
5  ** SQL DATABASE 用 定義 **
6  *****/
7
8 $SQL
9 $SQL_SERVER = true, // SQLを用いるかどうかのフラグ
10 // $SQL_PORT = 'localhost'; // SQLのサーバ
11
12 // SQLデーモンのクラス名
13 $SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
14 // $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
15
16 $DB_NAME = 'jobcube'; // データベース名
17 $SQL_ID = 'root'; // データベース管理ユーザーID
18 $SQL_PASS = ''; // データベース管理ユーザーPASS
19
20 $TABLE_PREFIX = '';
21
22 $CONFIG_SQL_FILE_TYPES = Array('image','file');
23
24 //the 128 bit key value for crypting
25 $CONFIG_SQL_PASSWORD_KEY = 'mabderdrbmybeqnn';
26
```

1 「\$SQL\_SERVER='localhost'」は、サーバー側の設定に応じて変更してください。

2 「SQLデーモンのクラス名」より、データベースを選択します。

標準ではSQLiteが選択されており、そのままSQLiteをご利用される場合は本項2、及び3について設定を行う必要はありません。MySQLを選択する場合のみ以下の作業を行って下さい。

設定するデータベースの先頭にあるコメントアウト「//」を外します。

デフォルトでは『SQLite』に設定してありますので、先頭にコメントアウト「//」を記述して無効にします。

【初期設定】

```
$SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
// $SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```



【変更後の設定】

```
// $SQL_MASTER = 'SQLiteDatabase';
$SQL_MASTER = 'MySQLDatabase';
```

これで、「MySQLDatabase」データベースに変更されました。

3 データベースに応じて、データベース名、管理ユーザーID、管理ユーザーPASSを設定します。

【初期設定】

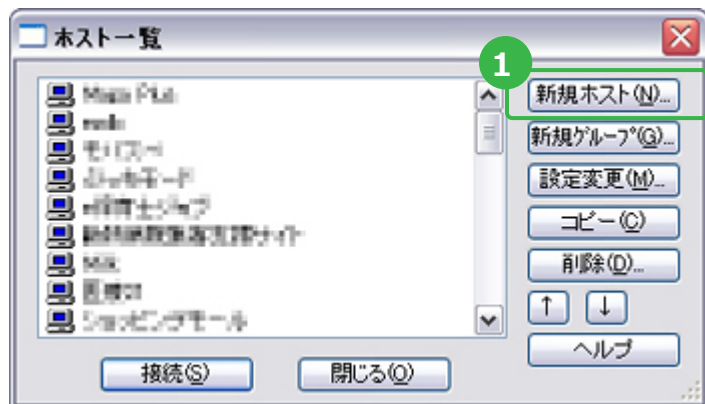
```
データベース名 : 'jobcube'
管理ユーザーID : 'root'
管理ユーザーPASS : ''
```

※SQLiteに設定してある場合、ID、パスの設定は必要ありません

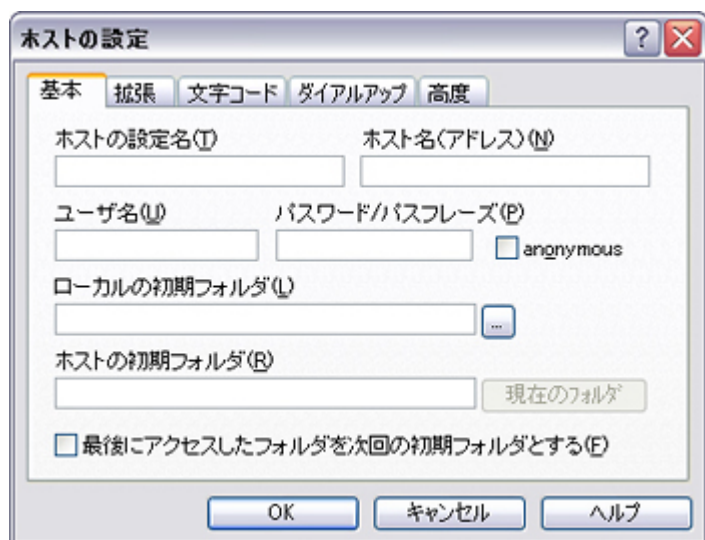
4 MySQLはパスワード保存の暗号化に対応しています。必要に応じて「暗号キー」を16桁の英数字で編集ください。

## 1-3.ファイルのアップロード（1）

FTPクライアントツールを利用し、パッケージファイルをサーバーにアップロードします。  
フリーソフト「FFFTP」を使用してのアップロード方法を説明します。



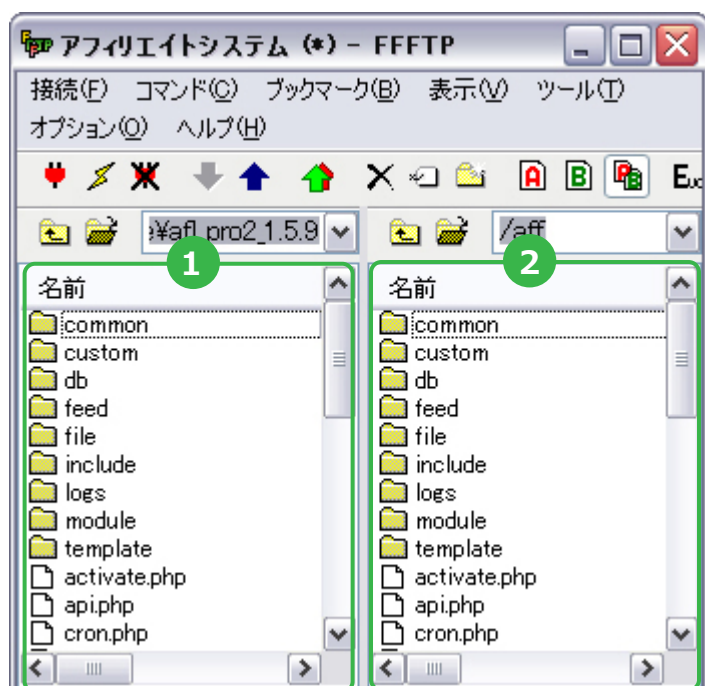
- 1 FFTPアイコンをクリックすると、ホスト一覧が表示されますので、右横にある「新規ホスト」をクリックします。



- 2 「ホストの設定」画面にあるインデックス「基本」より、FTPアカウントを入力し「OK」ボタンをクリックすると、FTPサーバーに接続されます。

※ローカルの初期フォルダ（ファイルの保存先）を設定しておくと、アップロード・ダウンロード時に便利です。

## 1-3.ファイルのアップロード (2)

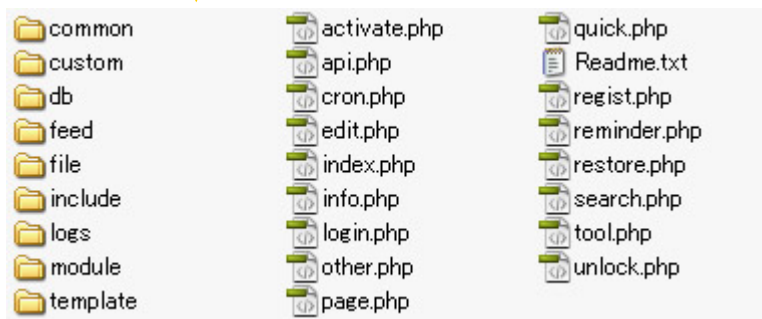


1 画面の左側は、ファイルの保存先が表示されます。

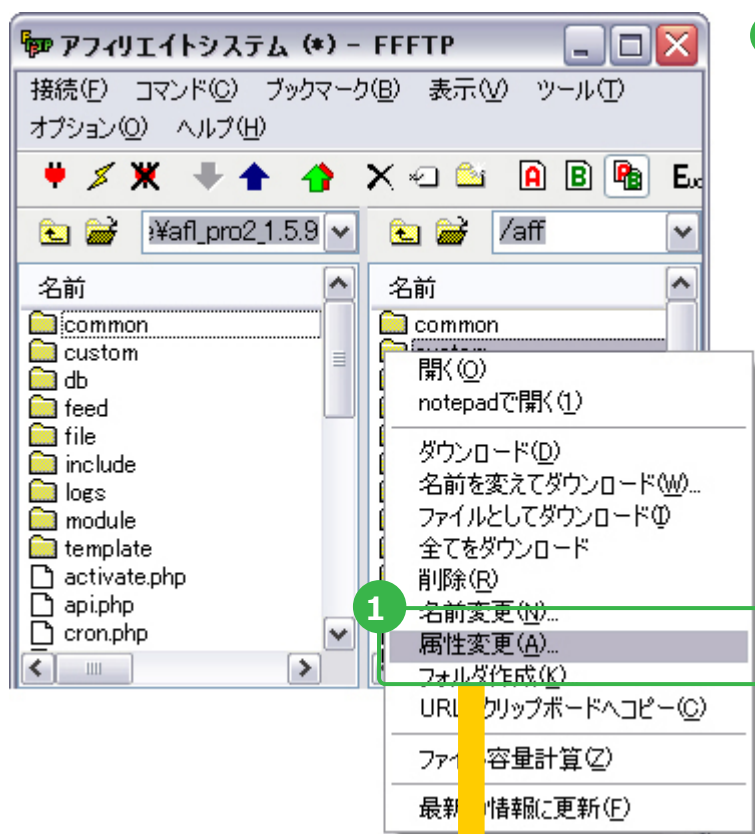
2 画面の右側は、FTPサーバーにアップロードされたファイルが表示されます。

保存先のファイルを全て選択し、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします。

アップロードするファイルの一覧です。

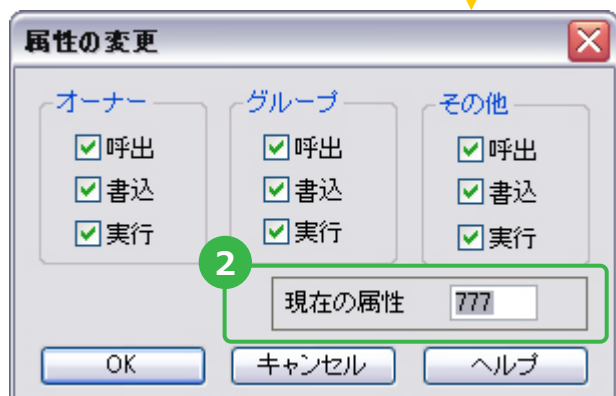


## 1-3.ファイルのアップロード (3)



- 1 画面の右側にあるアップロードされたファイルのパーミッションを変更します。

変更するファイルを選択し、右クリックで、「属性の変更」をクリックします。



- 2 「属性の変更」画面が表示されますので、「現在の属性」欄に下記の数字を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

./feed/ →777  
./file/ →777  
./file/以下にある全て →777

./logs/ →777  
./logs/以下にある『\*.log』全て →666

./db/tdb/ →777  
./db/tdb/以下にある全て →777  
./db/tdb/common/以下にある『\*.csv』全て→666  
./db/tdb/conf/以下にある『\*.csv』全て→666  
./db/tdb/module/以下にある『\*.csv』全て→666  
./db/tdb/super\_user/以下にある『\*.csv』全て→666  
./db/tdb/system/以下にある『\*.csv』全て→666  
./db/tdb/user/以下にある『\*.csv』全て→666

## 1-4.データベースの初期化（1）

### データベースの作成

サーバー上に、データベースを作成します。

データベースの作成は、設置環境によって異なりますので、サーバーのマニュアルを参照ください。  
照合順序には、「utf8」を指定して下さい。

「./custom/extends/sqlConf.php」にてデータベース名を「jobcube」とした場合。（→P.4参照）  
CREATE DATABASE jobcube DEFAULT CHARACTER SET utf8 COLLATE utf8\_bin;

上記SQLを実行していただくことで、データベースが作成されます。

ブラウザより「http://[設置先](#)/tool.php」にアクセスし、データベースの初期化を行います。

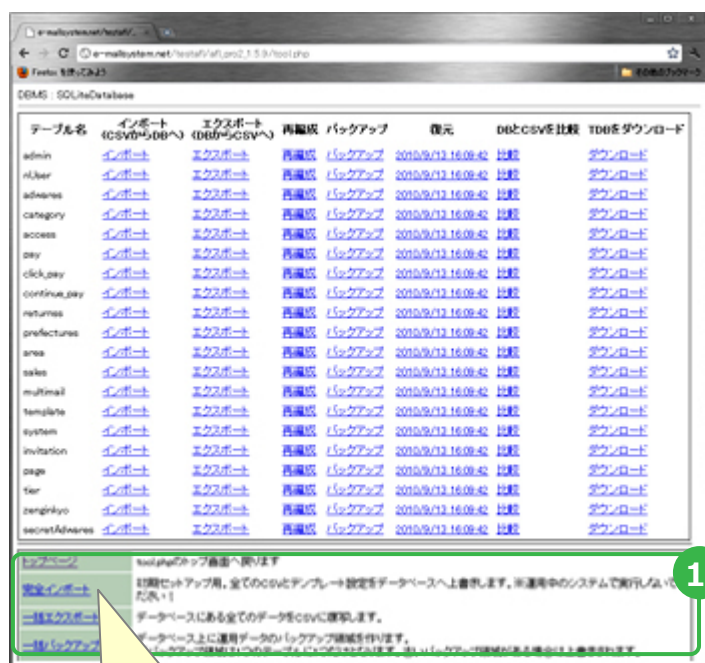


- 1 ログインフォームが表示されますので、初期設定パスワード「admin」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

<デフォルトのアカウント>  
パスワード : admin



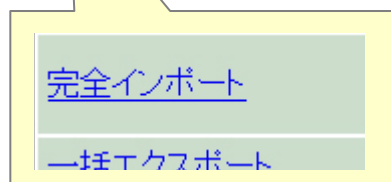
# 1-4.データベースの初期化（2）



- 1 ページの最下部にある「完全インポート」をクリックします。

※サーバーの状況により、非常に時間が掛かる場合があります。

※SQLiteご利用時は5分～15分以上かかる場合があります。



- 2 「http://[http://設定先/index.php](http://setting/index.php)」にアクセスしてシステムのトップページが正常に表示されていればインストールの完了です。



※「tool.php」はご利用後、必ずサーバー上から削除して頂くようお願い致します。

※SQL導入後「./tdb/以下のデータ」等は削除して頂くか、パスワード設定を管理者様の責任で行って頂くようお願い致します。

## 2.インストール後の設定手順

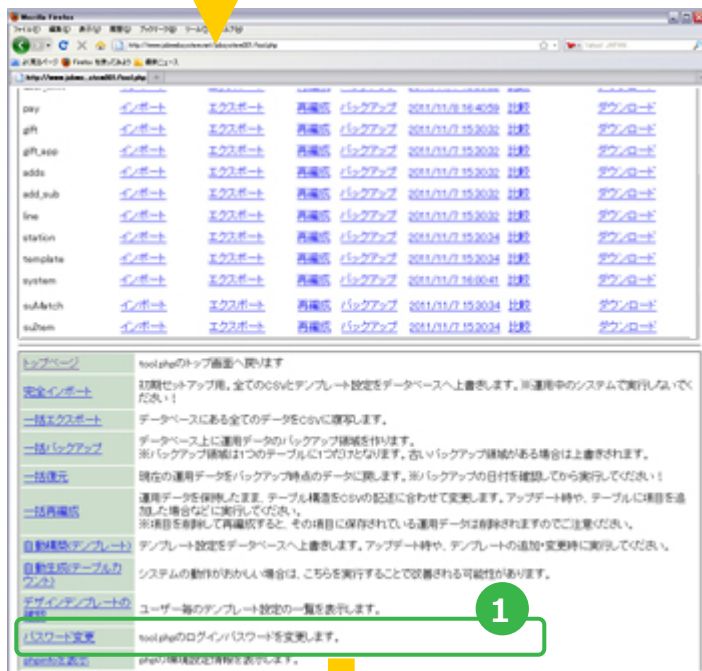
ここからは、サイトを運営するにあたっての設定手順についての説明です。

- 2-1.システム設置後の設定
- 2-2.管理画面へログイン
- 2-3.SSLの導入について

## 2-1.システム設置後の設定

### ツールのログインパスワードを変更する

まずは、<http://設置先のURL/tool.php>にアクセスします。



項目	操作	ステータス	バージョン	更新日時	操作	
pay	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:40:28	21.0.0	ダウンロード
git	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:32	21.0.0	ダウンロード
git.exe	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:32	21.0.0	ダウンロード
addrs	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:32	21.0.0	ダウンロード
add_sub	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:32	21.0.0	ダウンロード
line	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:32	21.0.0	ダウンロード
station	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:34	21.0.0	ダウンロード
template	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:34	21.0.0	ダウンロード
system	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:41	21.0.0	ダウンロード
suArch	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:34	21.0.0	ダウンロード
suItem	インストール	インストール済み	バックアップ	2011/11/17 15:30:34	21.0.0	ダウンロード

tool.phpのトップ画面へ戻ります

初期セットアップ用。全てのOSのデフォルト設定をデータベースへ書き込みます。※運用中のシステムで実行しなすべからず。

データベースにある全てのデータをOSに書き込みます。

データベース上に運用データのバックアップ領域を作ります。

※バックアップ領域は1つのテーブルに1つだけあります。古いバックアップ領域がある場合は上書きされます。

現在の運用データをバックアップ時点のデータに戻します。※バックアップの日付を確認してから実行してください。

運用データを保持したまま、テーブル構造をOSの記述に合わせて変更します。アップロード時や、テーブルに項目を追加した場合などに実行してください。

※項目を削除して再構築すると、その項目に保存されている運用データは削除されますのでご注意ください。

デフォルト設定をデータベースへ書き込みます。アップロード時や、デフォルトの追加・変更時に実行してください。

システムの動作が正常な場合は、こちらを実行することで改善される可能性があります。

ユーザー毎のデフォルト設定の一覧を表示します。

tool.phpのログインパスワードを変更します。

phpのバージョンを確認します。

デフォルトのパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると、操作画面が表示されます。

<デフォルトのアカウント>

パスワード : admin

① ページの下部にある「パスワード変更」をクリックします。

② 新しいパスワードを入力し、「変更」ボタンをクリックして、「変更しました」と表示されたら完了です。

### POINT

tool.phpは、データベースを操作する為の重要なプログラムです。

上記に従いパスワードを変更するか、御利用後は削除するかいずれかを必ず行うようお願い致します。

## 2-2.管理画面へログイン（1）

### 管理画面へログインする

まずは、<http://設置先のURL/login.php?type=admin>にアクセスします。

求人サイト構築システムデモ

**JOB-CUBE**  
求人サイト構築システム

現在の求人情報掲載数 **325** 件  
最終更新日 2011年11月6日

フリーワード検索   [検討中リストをみる](#)

[求人情報の検索](#) [求職者の会員登録](#) [ログイン](#)

ログインフォーム

ログインフォーム

メールアドレス  
[必須]

パスワード  
[必須]  [ログインパスワードの再発行](#)

1

- 1 メールアドレスとパスワードを入力し、「**ログイン**」ボタンをクリックすると、管理画面が表示されます。

#### <デフォルトのアカウント>

メールアドレス : admin@example.com

パスワード : admin

## 2-2.管理画面へログイン（2）

### ログインアカウントの設定

管理画面にログイン後、必ずログインアカウントを変更してください。

安全にご利用いただくためにも、定期的にパスワードを変更することをお薦めします。



- 1 管理メニュー「管理・設定」>  
「ログイン情報の設定」をクリックします。

The screenshot shows the 'ログイン情報の設定' (Login Information Settings) form. The form has a '管理情報' (Management Information) section with the following fields:

- メールアドレス** (Email Address): [admin@example.com] (Required)
- パスワード** (Password): [●●●●●] (Required, must be 8 or more characters)
- パスワード(確認用)** (Password Confirmation): [ ] (Required, must match the password above)

At the bottom of the form, there is a '確認する' (Confirm) button.

- 2 メールアドレスとパスワードを変更します。

## 2-3.SSLの導入について

SSLを導入して頂く場合、下記の設定ファイルを変更してください。

SSLの設定ファイル「./custom/extends/sslConf.php」をテキストエディタで開きます。



- 1 「SSLへのリダイレクトを有効に」より、設定を変更します。

※デフォルトでは「\$CONFIG\_SSL\_ENABLE = false;」に設定されています。

「false」を「true」に変更してください。

【初期設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG\_SSL\_ENABLE = false;

【変更後の設定】

//SSLへのリダイレクトを有効に

\$CONFIG\_SSL\_ENABLE = true;

これで、「SSLの導入」への設定が完了です。

## 3.その他

その他、インフォメーションです。

3-1.エラー対処方法

3-2.インフォメーション

## 3.その他

### 3-1.エラー対処方法

Parse error:syntax error, unexpected T\_OBJECT\_OPERATOR in  
./include/ccProc.php on line 592

**A** 上記のようなエラーが出た場合、お使いのPHPバージョンが5ではない可能性があります。  
PHP 5が利用可能なサーバーに移転をお願い致します。

### 3-2.インフォメーション

ご自身での設置が困難な場合は、是非システム設置代行サービスをご利用ください。

■システム設置代行サービス料：31,500円

※サーバーが動作環境を満たしていないことにより、動作しない場合は、別のサーバーを準備して頂く必要がございます。  
※事前にシステムの動作確認済みのサーバーをご紹介させて頂くことも可能です。

#### <パッケージ機能について>

- [JOB-CUBE 求人サイト構築システム](#)
- [よくある質問（パッケージ共通）](#)
- [よくある質問（JOB-CUBE 求人サイト構築システム）](#)

#### <アップデートについて>

<http://www.websquare.co.jp/update.html>

#### <アップデート手順>

[http://www.websquare.co.jp/update\\_flow.html](http://www.websquare.co.jp/update_flow.html)